



すすま



○『須々万地区 新年互礼会』『凧あげ大会・どんど焼き』

○MITEKITA『バーム針灸整骨院』

○『黒豆みそ』20歳の記念式典贈答品に・プレゼントクイズ

須々万地区 新年互礼会

4年ぶりに開催



1月7日(日)12時～14時に、コロナ禍以前に行われていた新年互礼会が、4年ぶりに開催されました。参加者は50名と例年よりは少なかったものの、地域の皆さんと賑やかに、2024年の訪れを祝いました。

なお、当日は参加者に「令和6年 能登半島地震」に対する義援金をお願いしたところ、有志により7万円が集まりました。日赤を通じて、被災地にお送りしております。ありがとうございました。



沼城小学校で
凧が飛ぶ！

凧あげ大会・どんど焼き

1月13日(土)9時から、沼城小学校グラウンドで「凧あげ大会・どんど焼き」が開催されました。

昨年は雨で凧をあげることができなかつたですが、今年は快晴で風も強く、凧が面白いようによくあがっていました。

20分の競技(凧あげ)が終わると、婦人会・子ども会による「茶がゆ・ぜんざい」を食べ、bingo大会やコマ遊びを楽しみました。

どんど焼きについては、準備はできていきましたが、風の影響で点火はせず、後日スタッフにより燃やされています。

無病息災を願って、今年も良いスタートができました。



めでてけSPA -みてきた- vol.8

バーム鍼灸整骨院

今回は、バーム鍼灸整骨院さんのご紹介です！



バウムクーヘンのロゴが印象的なバーム鍼灸整骨院さんは2022年8月にオープン。「地域に根付いた院でありたい」と語るオーナーの岩本さん。午前中は訪問鍼灸で、山間地域の方々の健康を支えておられます。そんな岩本さんに、色々とお話を伺いました。



オーナー・岩本さん

今の職業を目指したきっかけは何ですか？

高校生の時に運動部だったのですが腰を痛めてしまい十分なプレーができない時がありました。その時に通った整体で腰が大分楽になりました。その経験から自分も色々な人を楽にできたらと思い今の職業を目指しました。

店名「バーム」の由来は？

バームはドイツ語で木の意味になります。バウムクーヘンのバームと同じものになります。木の年輪のように、若い世代から高齢の世代まで幅広くみていく、地域に根付く鍼灸整骨院を目指したいと思っています。また両親が林業をしていたこともあり、木には思い入れがあったのでこの名前にしました。



柔道整復師とはどういった資格なのでしょうか？

柔道整復師とは急性期の外傷を見る資格になります。急性期の原因のある痛み（骨折・脱臼・打撲・挫傷・捻挫）であれば健康保険を適用できる資格にもなります。

須々万を開業場所に決めた理由、また須々万の印象はいかがですか？

この業界に入ってから14年程になりますが、5年目頃から開業するなら鹿野が須々万かなと思っていました。実家が鹿野なこともあります、田舎で開業したいと思っていました。

須々万の印象は、思ったよりも車通りが多く、人も優しい人が多いと思います。



どういった方に来院してほしいですか？

痛みや不定愁訴、不安なこと、気になることがあればどんな方でも一度来院していただきたいです。足が不自由で来院が難しい方にも鍼の保険で訪問することも可能ですのでご相談ください。

歯のセルフホワイトニングや小顔矯正について

歯のセルフホワイトニングはセルフで機械の光照射、歯磨きをして頂きます。顔の美容では主に顔に鍼を30本以上刺します。顔のリフトアップやむくみ、肌荒れなどにアプローチしています。学生の方には金額的になるべく負担を少なくなるようにしています。



健康維持のためにオススメしたい習慣は？

ストレッチやラジオ体操を継続したり、水分をしっかり摂ることがいいと思います。(子供たちには)体幹トレーニングとストレッチです。体幹の強さと身体の柔軟性が大事です。

「気になることがあれば、お気軽にご連絡ください」最後にそうおっしゃった岩本さん。料金面もお問合せくださいとのことです。予約の際、午前中は訪問で不在の場合がありますので、ご注意願います。岩本さん、ありがとうございました！

ご予約等はこちらまで → ☎ 0834-34-0608



施術台



すすま黒豆友の会

給食の献立と贈答品に選出されました

須々万地区の休耕田で黒豆を栽培している「すすま黒豆友の会」。この度、同団体が作っている黒豆みそが**20歳の記念式典の贈答品**に選ばれ、当選された10人の方に贈られました。



黒豆畠の視察



給食センター職員さんたちによる視察
周南市出身の若者たちに、須々万の黒豆みそを
食べて頂ける良い機会となりました。



また、2月14日の沼城小学校の献立に黒豆みそを使用。

同団体にご興味のある方は、須々万市民センター ☎ 0834-88-0001 まで

地区だより『すすま』を読んで答えて

プレゼントクイズ

正解者の中から抽選で1名様に
図書カード1,000円分をプレゼント!



1月13日開催「凧あげ大会・どんど焼き」で参加者に振る舞われたのは?

- ①芋がゆ ②おかゆ ③茶がゆ

応募方法

住所・氏名・クイズの答え(①~③)を明記の上、FAXかメールで須々万市民センターまでお送り下さい。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせて頂きます。**【3月29日(金)〆切】**

住所

氏名

答え

須々万市民センター

☎ 88-0186

✉ susuma-ko@city.shunan.lg.jp



地区だより「すすま」3月号をお読みいただき、ありがとうございます。
早いもので出会いや別れの季節となりました。ご卒業を迎える皆様と関係者の方、おめでとうございます。新たなスタートとなる新学期や新生生活を迎える皆様、不安な事もあると思いますが、自分らしく頑張ってください。
地区だより「すすま」の編集委員会でも、新たに活動して下さる方を募集しています。お店や施設を取り材したり、いろんな方からお話を聞ける機会はなかなかないですね。お店や施設を取材した後、お問い合わせの多い方や質問のある方は、貴重だと思います。須々万市民センターまでご連絡ください。(岡)

編集後記



須々万地区人口
(2024年1月31日現在)

4,196名

男性2,008名
女性2,188名